Creative Enzymes®

カスパーゼ-9

Cat. No. EXWM-4238

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	カスパーゼ-9は、カスパーゼ-2 (EC 3.4.22.55)、カスパーゼ-8 (EC 3.4.22.61)、およびカスパーゼ-10 (EC 3.4.22.63) と同□に、イニシエーターカスパーゼです。カスパーゼ-9は、そのN末端プロドメインにカスパーゼリクルートメントドメイン (CARD) を含んでおり、プロカスパーゼの活性化に関与しています。カスパーゼ-9の別のスプライスバージョンであるカスパーゼ-9Sも存在し、これはカスパーゼ-2に見られる状況と同□にアポトーシスを抑制します。いくつかの種によるAkt（セリン-スレオニンプロテインキナーゼ）によるカスパーゼ-9のリン酸化は、in vitroでのカスパーゼ活性を抑制し、in vivoでのカスパーゼ活性化を抑制します。カスパーゼ-9の活性はアポトソームとの結合により劇的に□加しますが、酵素はプロテオリティック切断なしで活性化されることもあります。プロカスパーゼ-3はこの酵素の生理的基質です。ペプチダーゼファミリーC14に属します。
別名	CASP-9; ICE□アポトーシスプロテアーゼ6; ICE-LAP6; アポトーシスプロテアーゼMch-6; アポトーシスプロテアーゼ活性化因子3; APAF-3

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.22.62
CAS登□番号	180189-96-2
反□	P1の位置にAsp残基が□密に必要であり、P2の位置にはHisに□して□著な好みがあります。好ましい切断配列はLeu-Gly-His-Asp┼Xaaです。
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。